

一 二二三三ありたは若人ま聖のまとい云
ありふち状はあまるはふハ叡山の神仏を
勧誘せしとありに月中申ふ礼あり状曰ふ
まふ此多礼せし湖米去雖ふ浮舟早居七
社神饗備要法伏脱恙燦乳徳信馬樂五
清子射流福る五社云々

一 熊野権現

西の方ふちの入口はあり又曰ふは八王子
社あり

一 又大尊堂

也此細經より長帳は東奥松崎宮初創建又大
尊天竜唐刺と云

一 小の方ふち入りあり延喜式南は正統の条下
は又大尊堂焼言佐料ふち三百束とあり
一 南堂の事なり一又南山要記は法古
より堂焼あり又大尊の條は改定すこ
新岩といふ五箇所あり

一 大尊堂

又大尊堂の下にあり慈覺大師の影像あり
經は白山堂あり古人南ふちを大師入定の
地と云傳へり手無石といふの上は岩屋あり
入定の金櫃を納けりと云傳へ傳れども史